根拠計画

·東京都自転車活用推進計画(第4章 3観光振興)

現状

- ・自転車活用に資する各取組の情報は取組主体が保有
- ・保有情報の公開・非公開・公開形式は、各取組主体ごとに実施

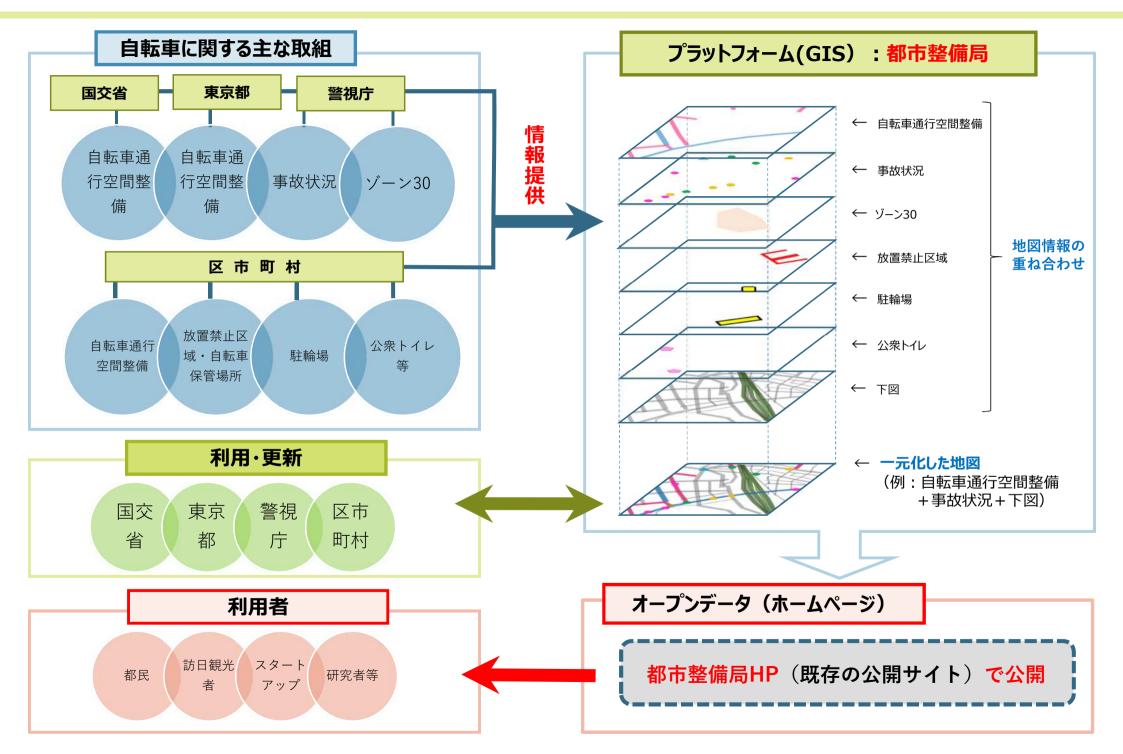
協議会及び部会でのご意見

- ・事業検討にあたり、各取組の進捗状況や位置関係等の把握が困難なため、**協議会の各主体がそれぞれGISデータを共有して作** 業出来るようなプラットフォームがほしい。
- ・自転車通行空間箇所における整備前後の事故状況の変化等を検証し、データを提供してほしい。

データベース化(プラットフォーム構築)

- ○各取組主体の保有するデータを一元化するプラットフォームを構築し、オープンデータ化
- ○一元化したデータにより、各取組の相乗効果や、総合的な事業の推進に活用
- ○オープンデータ化により、自転車利用者の利便性の向上、インバウンドへの対応
- ○スタートアップや研究者の活用による産学からの視点による自転車活用の提案

自転車取組事業のデータベース化 (イメージ)



自転車取組事業のデータベース化 (スケジュール)

全体スケジュール

作業項目	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R 8 年度(2026)	R9年度以降
データ作成	デジタルデータ化		事業進捗に応じてデジタルデータ化	
プラットフォームの構築 (GIS)		構築	運用開始	時点更新
オープンデータ化 (都市整備局HP)			運用開始	

令和6年度スケジュール

